

目標達成計画

作成日: 平成30年4月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	介護・看護の連携体制は構築しているが、文書の作成や同意書を交わしていないので、本人・家族の段階的な希望の確認の為、重度化及び終末期の方針文書を作成し意向の明文化を期待する。	重度化及び週末期となっても、医療との連携を図り、安心して生活を営むことができる。	医療との連携を図ってはいるが、ご家族にご納得いただけるよう、同意書など、書面を作成します。	6ヶ月
2	35	夜間や2・3階の居住空間を考慮に入れた避難経路・方法・誘導を全体で話し合い、それに基づいた訓練の繰り返しを実施すると共に、地域との協力体制の構築を期待する。	地域の主催行事に参加、もしくは自施設に気軽に来いただけるよう、開かれた施設を目指し、日頃より顔の見える関係づくりをめざします。	自施設においては、年2回の消防、避難訓練と年1回の防災訓練を実施し、全職員に防災の知識を高めます。今後は地域主催の避難訓練にも積極的に参加し、顔の見える関係作りをしていきます。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。